

焼津市自治基本条例を考える市民会議 P I 意見集・チェックシート (追加版)

少し初心にかえっていただいて、「自治基本条例」ということや「はじめの一步案」にあまりとらわれずに、「焼津市をよいまちにしていくために」とか「ずっと住み続けたいまちにしていくために」という視点から、少し幅広く

- ・ 大事だと思う意見、共感する意見
- ・ 注意すべき点を指摘している意見、ハッとした意見など

にすべてチェック（○印）を意見表の左・番号隣の「○」欄に書いてください。

【目次】

P I 意見集—追加版

市民活動・アンケート回答

- ・ 私はこんなまちに住みたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（意見番号：1928～1935）
- ・ そのために私たちはこんな活動をしています・・・・・・・・・・・・ 2
（意見番号：1936～1944）
- ・ その活動の過程でこんなことに気付いています・・・・・・・・・・・・ 3
（意見番号：1945～1951）
- ・ 活動を楽しく、継続していくために、こんな仕組みがあったらと考えます
（意見番号：1952～1959・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

対話集会での意見

- ・ 対話集会での意見（→回答）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
（意見番号：1960～2050）

No.	○	私はこんなまちに住みたい	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1928		市役所の担当者が市民の意見や思いをきちんと聴いてくれるまち	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1929		さまざまな年代、職業の人が自由に交流できるまち	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1930		子どもが、子育て中のお父さんやお母さんが、悩みを分かち合いながら共に未来を楽しくできるまち	5(7)子ども支援・育成、子育て支援	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1931		人と人との間に垣根のないまち、障害児に偏見をもたないまち、障害児も一人の市民として共生できるまち	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1932		障害の有無にかかわらず安心して暮らすことができるまち	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1933		自然や文化、人とのつながりを大切に守り、育て、高めていけるまち	5(9)『焼津Love』	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1934		活気のあるまち	5(15)その他	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1935		魚のまち・焼津で人も犬、猫も穏やかに暮らせる、楽しく面白いまち	5(15)その他	H24.9.23 PI活動 市民活動グループ ワンニャンくらぶ(オータムフェストinやいづ)

No.	○	そのために私たちはこんな活動をしています	はじめの一歩案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1936		地域活動へ障害児を連れて参加	5(1)地域・コミュニティ	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1937		NPO法人を立ち上げ、環境改善のための活動をしている	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1943		定例会を開き、さまざまな情報を共有	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1938		こどもの声を聴くための子育て勉強会の実施	5(7)子ども支援・育成、子育て支援	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1942		県知事に署名を届け、環境(教育条件の整備、就労等自立生活)の改善をはかる	5(7)子ども支援・育成、子育て支援	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1939		特別支援学校PTAボランティア体験講座の開催	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1940		障害児をもつ保護者の声を行政に届ける活動	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1941		障害児(支援学校、学級)の親子教室等交流イベントを企画し、実行	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1944		犬、猫の保護、里親探し、飼い主のいない猫のT.N.R(捕獲し、避妊手術を施し、元の場所に戻す)活動、不幸な犬、猫をなくすための啓発活動	5(15)その他	H24.9.23 PI活動 市民活動グループ ワンニャンくらぶ(オータムフェストinやいづ)

No.	○	その活動の過程でこんなことに気付いています	はじめの一歩案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1945		この活動をしなければならないのは人間のモラルに問題がある。小さな命を大切に思えない、粗末にする、これらはいじめや孤独死と無関係でない。正しい飼い方知らない人が多い。焼津市は殺処分が多いまちである。行政は市民に現状・現実をきちんと知らせる努力をして欲しい。適切な改善のための方策がとられていない。	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.23 PI活動 市民活動グループ ワンニャンくらぶ(オータムフェスティンやいづ)
1946		県、市レベルが権限のある改善の内容について、なかなか前に進まない	4(10)その他	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1947		その趣旨をしっかりとうたっていても、署名活動に対する協力がなかなか得られない。無関心な人たちが多い	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1948		幼稚園、小学校へ入学する年齢になったとき、保護者の望む進路に進めない様々な現実にぶつかり、非常に悩む	5(7)子ども支援・育成、子育て支援	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1949		障害に対する理解のなさ、知らないということが偏見を生んでいる	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1950		障害を理解してもらうための機会が少ない	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1951		障害者が住みにくいまち	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)

No.	○	活動を楽しく、継続していくために、こんな仕組みがあったらと考えます	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1952		市議会、行政に関わる人たちが、市民活動をしている人たちの意見を聞く機会を増やす	3(3)議会の責務 4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1953		公共施設を市民が手軽に使えるように規則を見直す(敷居を低くする)。公共の場所はあるのに、縦割り組織そのままの規則で縛られている。市民は縦割り組織のシステムの中で生活しているのではない。市民目線にたったルールにすべき	4(5)組織のあり方	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1954		さまざまな年代、職種の人たちが交流する場をつくる	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1955		市民団体が自由に活動できる事務所機能をもつ場をつくる	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1956		協働の仕組みを我々と一緒に考えて欲しい。なかなか意見を聴いていただけない。獣医・市民・ボランティア又、犬・猫を好きな人も嫌いな人も、飼っている人、飼いたいと思っている人等様々な立場の人が一緒に考えていける協議会作り、条例を作ったり、それぞれが役割分担をし、改善の方向を探りながら行動できたらいいと考えて	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.23 PI活動 市民活動グループ ワンニャンくらぶ(オータムフェスタinやいづ)
1957		発達障害を持っている人のサポーター及び発達障害を理解してもらうを増やすために、市民、学校を対象とした講座の開催	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1958		NPOと市役所と協働して、市民目線の「発達障害サポーター講座」を開催する	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)
1959		さまざまな障害に関する知識を多くの方に理解して頂くための講座を開催する	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.20 PI活動 市民活動グループ NPO法人静岡県障害児教育の充実を願う会(チャレンジクラブ)(総合福祉会館)

No.	○	対話集会での意見 (→回答)	分類	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1960		自治基本条例という言葉をよく聞かぬが、漠然としてよくわからない	自治基本条例とは	1(1)条例の必要性	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1961		条例の説明の中で「ルール作り」という言葉が出てきたが、大きな枠組みで作った方がいいのか、この場合にはこんなルールというように細かに作っていった方がいいのか、難しいと思った	条例の具体性	1(1)条例の必要性	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1962		自治基本条例と市民憲章との整合性は？ → (回答) 自治基本条例は、市民憲章を踏まえて具体化するような内容となるものであり、整合性はとる。	基本理念	1(1)条例の必要性	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
1963		憲章との関係についても触れたらどうか	基本理念	1(1)条例の必要性	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
1964		市民はごみの減量化意識を高めて欲しい	市民の意識	2(3)市民の役割・責務	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
1965		「ごみは持ち帰る」ということを習慣化する	市民の意識	2(3)市民の役割・責務	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1966		自分たちでやれることはやってしまった方がいい	市民の力	2(3)市民の役割・責務	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1967		税制が下がることが見込まれる今だからこそ、市民の能力を底上げしていくことが必要	市民の力	2(3)市民の役割・責務	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1968		市を活性化するにはいいことだが、具体的に何をしたらいいかわからない	市民の力	2(3)市民の役割・責務	H24.9.15 PI活動 福祉高齢グループ ボランティア連絡協議会(総合福祉会館 ふくしの広場)
1969		事業を行うに当たって、PDCAを確実に実施すること	事業評価	4(3)運営のあり方	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1970		商店街のこと、道路のこと、市の中で気になることがたくさんある。お金の使い道について市で反省がされているのかどうかよくわからない	事業評価	4(3)運営のあり方	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1971		行政は無駄の排除を心がけ行政運営をしてほしい。例として縦割組織の改革、広域行政の活性化、民意を汲み上げる仕組みと事務の迅速化	行政改革	4(3)運営のあり方	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
1972		無駄を省くことが必要	行政改革	4(3)運営のあり方	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1973		環境基本計画をはじめ、施策の進捗状況の情報公開を適切に実施してほしい	情報公開	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1974		予算をどう使ってきたのか疑問。情報をオープンにしてほしい	情報公開	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1975		まずは声を拾うこと。今は、広告でも何でもネットで流す時代。しかし、それを使いこなすことができない人もいる。駅に市の機関を作る、人の集まる場所で市の情報を流す、ブースを作って目安箱を置く。マイノリティーの声も拾えるような仕組みが必要	意見収集	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1976		現在は国から地方行政まで、組織及び制度が現実に対応しきれていない。行政施策に民意を汲み上げるシステムの構築を条例に反映してほしい	意見収集	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)

No.	○	対話集会での意見 (→回答)	分類	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1977		身体障害者福祉計画を作った時には、みんなの意見を聴いてつくっていくということだったのに、1回しか意見を聴く機会がなかった。 →(回答)そういう場面では、市と市民が話し合うということを条例の中に入れることなど考えられる	意見収集	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
1978		いろいろ言いたいことはたくさんある。それを聞いてもらえる仕組みがあるといい	意見収集	4(4)情報提供・情報共有のあり方	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
1979		そこで課題が出たらプロジェクトを組んだらいいのではないかな	課題解決の体制	4(5)組織のあり方	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1980		歳入減の状況のもと、その現象をマイナス面でもとらえるだけでなく、プラス面でもとらえる視点を大切にしてほしい	財政	4(6)財政のあり方	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1981		逆に市民が必要とするならば、赤字の事業であってもいいのでは。市民病院などは、赤字であっても同じ体制で経営していかなければ市民の安心感は得られない	財政	4(6)財政のあり方	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1982		平成18年に、土地利用等についてJC(青年会議所)から市に要望提案したが、何も実現されていない	要望等に対する対応	4(10)その他	H24.6.22 PI活動 産業グループ 焼津商工会議所・青年部(焼津商工会議所)
1983		市民からの意見に対しては、必ず何らかの回答を忘れないように	要望等に対する対応	4(10)その他	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1984		今は組長の負担が大きい。負担を軽くしてサポーターになってもらう仕組みがいるのではないかな	自治会	5(1)地域・コミュニティ	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1985		焼津市は川が多く、コミュニティが分断されている、橋をかけてほしい	コミュニティのつながり	5(1)地域・コミュニティ	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
1986		山手区域に公共施設がない、地域の特性を活かした公共施設を作って欲しい。公園もない状態である	コミュニティの場	5(1)地域・コミュニティ	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
1987		山手地区は伝統的に自治意識が高く、活動も盛んであり今後も継続したい、条例でも継続できる仕組みにして欲しい	コミュニティ活動	5(1)地域・コミュニティ	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
1988		趣味のグループなどもコミュニティの代わりになるのではないかな	コミュニティ活動	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1989		市民及び活動団体が自由に意見を交換することができ、かつ市民だれにも居場所となれるような規制の少ない場を求めたい	意見を知る場、言う場	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)
1990		若者の意見を聴いて、次世代を意識したまちづくりが必要	意見を知る場、言う場	5(2)協働・参加・集う場	H24.6.22 PI活動 産業グループ 焼津商工会議所・青年部(焼津商工会議所)
1991		若い世代の意見も吸い上げたい	意見を知る場、言う場	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1992		市民がそれに対して意見を言う窓口がほしい	意見を知る場、言う場	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1993		市民と市、議会、対話することが必要(対話する場)	意見を知る場、言う場	5(2)協働・参加・集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)

No.	○	対話集会での意見 (→回答)	分類	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
1994		声をかけやすくなる仕組みができないか。今は青年団にしても消防団にしても時間的な制約があって話のできる場に参加ができない。しかし、子育てをしている人、病人がいる人などコミュニティーを必要とする人がある	意見を 知る場、言う 場	5(2)協働・参加・ 集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1995		人によって考え方は違う。何が必要で何がいらぬのかをみんなで考える必要がある	参加	5(2)協働・参加・ 集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1996		支出が増えるのは、みんな市に任せてしまうからである	協働	5(2)協働・参加・ 集う場	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1997		あじさいの会も31名となり順調に育っているの	市民活動 団体	5(2)協働・参加・ 集う場	H24.9.15 PI活動 福祉高齢グループ ボランティア連絡協議会(総合福祉会館 ふくしの広場)
1998		情報発信の手段はいろいろあったほうがいい	情報発信	5(3)情報公開の 仕組み	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
1999		市民で評価をする仕組みが必要	評価	5(4)評価	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
2000		震災後の防災訓練のように焼津市の将来についても市民が危機感を持つことが必要	危機管理	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
2001		東日本大震災をきっかけに、今までは「ウォーターフロント」と呼ばれていた場所は危険な場所になってしまった。新しい産業を誘致しようにも、危険なところには誰も来ない。	震災の影 響	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2002		東日本大震災から海岸部への企業の進出は少なかったが、東日本大震災でさらに少なくなった。	震災の影 響	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2003		東日本大震災をきっかけに人口が減っていくことが心配(実際に、浜当目から藤枝市に引っ越した人もいる)	震災の影 響	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2004		安心・安全な施策について、市と民間がタッグを組んで早急に対応をし、安心なところというアピールをしていく必要がある。	災害対策	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2005		津波を防ぐ仕組み＝安心安全を目に見える計画で示す必要がある。	災害対策	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2006		小川港で実施する「サバまつり」は何万人が来るイベントで、焼津では他にも「みなとまつり」、「オータムフェスト」がある。震災の影響により「熱海マラソン」が中止になった例もあり、海岸部で大規模イベントを開催するには、来場者の安全確保についてルール化していく必要。	災害対策	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議室)
2007		極論を言えば、敢えて海っ端に津波にも耐えられる強固な市庁舎を建てるくらいの市の姿勢を見せて、安心・安全を示すことが必要。	災害対策	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2008		通学路が朝夕通勤の車が多く危険。通学路の安全確保のための施策を求む	安全対策	5(6)安全・安心な まちづくり	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2009		とにかくまちのルールを守らない人が多い。大人には今さら言ってもダメ。子どものうちから教育する必要がある。そうすればルールは守られる。 →(回答)「いろんなルールを市民みんなで守る意識でやっていこう」ということを条例に入れることはできるのでは	道徳教育	5(7)子ども支援・ 育成、子育て支 援	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2010		環境に関して幼児期から様々な角度からの教育が求められる	環境教育	5(7)子ども支援・ 育成、子育て支 援	H24.9.13 PI活動 市民活動グループ エコ999クラブ(焼津市議会庁舎302A号室)

No.	○	対話集会での意見 (→回答)	分類	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
2011		大井川の学童に係わっているいるが、焼津と大井川で違う。大井川の方は公立の幼稚園や保育園がいいと思っている。でも、焼津市の方は預けられれば良いという考え。かなり考え方が違う。今は大井川の学童も市営だが、焼津は違う。もう少しすりあわせをした方がいいと思う	幼保、学童等のあり方	5(7)子ども支援・育成、子育て支援	H24.9.15 PI活動 福祉高齢グループ ボランティア連絡協議会(総合福祉会館 ふくしの広場)
2012		中には市外で仕事をしていて、住むだけ、寝に帰るだけという人もいます。そんな人でも、定年後、不安を抱えることのない市にしたい	高齢者	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
2013		いい計画を立てても、ここ(ウェルシップ)へ来るバスもない。まず、足がなければ高齢者は無理。→(回答)そういう課題は認識し、市民会議でも話題として出ている	高齢者	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.15 PI活動 福祉高齢グループ ボランティア連絡協議会(総合福祉会館 ふくしの広場)
2014		老人と子どもが描かれた道路標識(いたわりゾーン)の「ここまで」という表記はいらぬ。まち全体がそうであるべき	高齢者(子ども)	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2015		お店などの駐車場にある障害者用駐車場に、一般車が平気で停めている。 →(回答)決めたことを守るため、市全体でどうしていったらいいかということも(この条例で)考えなくては行けない。市がやっていくという時代は終わり。市民も一緒にやっていくためのルールを市民ももう一度考えよう	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2016		ガードマン(駐車場の交通整理員)に、「一般車を障害者駐車場に停めさせては困る」と言ったら、「何で?」と言われた。ガードマンという立場の人でさえ、そういった感覚しか持っていないのが現状。社会の中でもっと徹底していかないと行けない。	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2017		そもそも、車に貼り付ける車いすマークが市販されていること自体おかしい。車いすマークを悪用する人がいる	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2018		エスカレーターは、右側を空けて左側に乗るという暗黙のルールがあるが、その右側を勢いよく歩いていかれると、ぶつかったりして非常に危険である。歩くのであれば、エスカレーターではなく階段を使えばいい	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2019		電車の乗ったときとかに事故があっても、健常者は見ても無視をする。私はそういうことはできない。駐車場も元気な人が身障者用に停めている。おかしいとおもうことがたくさんある。健常者は障害者に対してもっとおもしろいやりをもってほしい	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2020		聴覚障害者は、まちを歩いていて、後ろからきて通り過ぎていく自転車、自動車が、音が聞こえずに突然横にくるのでとても怖い	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2021		周りにいる人に自分が障害者であることをわかってもらえれば危ない思いもせずに済むかもしれないが、その反面、自分が障害者であることを知られるのは恥ずかしい	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2022		障害者であることを「不特定多数」の人に知られてしまうことは、悪意を持った人もいますので危険である	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2023		最近は助けてくれる人が増えてきた。視覚障害者は、「お手伝いしましょうか?」と声をかけてくれるのは嬉しいが、杖を持たれてしまうのは困る	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2024		いろいろな障害により助け方が違うことも理解してほしい	障害者への配慮	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2025		【委員】 今後は、身体障害者であり高齢者という人が増えていく。今まで支えていた家族もいなくなり、周りと繋がっていく仕組みが考えられないか。身体障害者自身も、勇気をもって出ていく必要がある。	障害者とのつながり	5(8)人にやさしい、まちづくり	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2026		焼津市のために何かやることができれば、市に愛着が出ると思う	焼津Love	5(9)『焼津Love』	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)

No.	○	対話集会での意見 (→回答)	分類	はじめの一步案・項目	実施日・グループ・相手先(場所)
2027		地域の豊かさは、地域を愛することから始まると思う	焼津Love	5(9)『焼津Love』	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2028		焼津で何かを考えると、海側が中心となることが多い、山手の事も配慮してほしい、漁業振興だけでなく、農業振興も考える事	地域資源の活用	5(9)『焼津Love』	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2029		高草山は焼津市にとって大きな観光資源である、有効活用を希望する。高草山の利活用に関しての提言をしているが、何の返答もない	地域資源の活用	5(9)『焼津Love』	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2030		観光と産業を結びつける。(焼津市はPRが下手)	地域資源の活用	5(9)『焼津Love』	H24.6.22 PI活動 産業グループ 焼津商工会議所・青年部(焼津商工会議所)
2031		枕崎や石巻は地域一丸となって水産業を盛り上げている。焼津でも同じことが必要。	地場産業の活性化	5(10)焼津ブランドの創造	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2032		漁業関係の補助金が年々削られている。財政事情が厳しいことはわかるが、このままではますます水産都市として廃れてしまう。	地場産業の活性化	5(10)焼津ブランドの創造	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2033		沿岸漁業者の高齢化、職離れが進んでいる。防ぐ手段を考える必要がある。	地場産業の活性化	5(10)焼津ブランドの創造	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2034		小川港所属のサバ船は2隻のみ。水揚げしてくれる船を待っているだけでなく、売り込みが必要であり行政と協力することが不可欠	地場産業の活性化	5(10)焼津ブランドの創造	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2035		焼津には「さくらえび」「しらす」があるという宣伝が少ない。「さくらえび」「しらす」をもっと後押ししてほしい(旧大井川町の特産品も「焼津市」の他の特産品と同じ扱いで宣伝してほしい)	地場産業の活性化	5(10)焼津ブランドの創造	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2036		埋め立て地の土地利用の規制をなくして、無料で使わせるくらいにしないと海岸部への企業進出はない。	企業誘致	5(10)焼津ブランドの創造	H24.9.14 PI活動 産業グループ 焼津・小川・大井川漁業協同組合(焼津漁業協同組合 会議)
2037		区域境に住む者として、隣接する区と交流しやすい環境、隣接する市町との枠を超えた交流が出来る事がのぞましい	隣接市町との交流	5(13)広域行政	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2038		焼津市は河川の下流に位置し、増水時に上流から流れてくるゴミの量が非常に多い、ごみの処理は下流が行う、上流の人達と話し合う環境が必要だ	河川上流市町との交流	5(13)広域行政	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2039		近年、一部地域(豊田地区など)では人口が増えている。その要因(人が集まる魅力)を検証すれば、今後のまちづくりに活かせる。	まちづくりの検証	5(15)その他	H24.6.22 PI活動 産業グループ 焼津商工会議所・青年部(焼津商工会議所)
2040		市民が携わりやすい条例にしてほしい。市民の中には、市のために携わりたいけど、どう携わっていいのかわからない人もいる。そういう人達をどうすくっていくか考えたい	条例の実効性	6(1)実効性の確保のしくみ	H24.9.14 PI活動 市民活動グループ トロ箱カレッジ卒業生(焼津市議会庁舎302A号室)
2041		市民目線を実効性のあるものにする	条例の実効性	6(1)実効性の確保のしくみ	H24.9.11 PI活動 市民活動グループ 山の手未来の会 理事の皆さん(方ノ上 閻魔堂)
2042		社会福祉協議会を中心に(福祉関係の)まちづくりをやってきたが、今振り返ってみると何一つ実現されていないように思う。この条例もそうならないか心配である。一般の市民はこの条例のことがわからないのではないか。	条例の実効性	6(1)実効性の確保のしくみ	H24.9.9 PI活動 福祉高齢グループ 焼津市身体障害者福祉協会(大富公民館 会議室)
2043		いろいろなものが自治会単位で動いているが、これ(自治基本条例、PI)もそうか → (回答) そんなことない。 産業、学校など色々な団体などの意見を伺っている。 市民みんなで動いていく。 協働していく。	市民会議の体制	条例のつくり方	H24.9.15 PI活動 福祉高齢グループ ボランティア連絡協議会(総合福祉会館 ふくしの広場)

No.	○	対話集会での意見 (→回答)	分類	はじめの一歩案 ・項目	実施日・グループ ・相手先(場所)
2044		メンバーをみると自治会とかで、ボランティア入っていない →(回答)確かにボランティア関係の団体の方はいない が、ワールドカフェでは、誰でも参加できる。是非参加を	市民会議 の体制	条例のつくり方	H24.9.15 PI活動 福祉高 齢グループ ボランティ ア連絡協議会(総合福祉 会館 ふくしの広場)
2045		自治基本条例に対して、小単位に興味をもってもらうの がいい。自治会単位で一人サポーターになってもらうの がいいのではないか	市民への 啓発	条例のつくり方	H24.9.14 PI活動 市民活 動グループ トロ箱カレ ッジ卒業生(焼津市議 会庁舎302A号室)
2046		自治基本条例に罰則規定は設けるのか？ →(回答)考え方や理念を中心にした条例であるため、 罰則規定を設けることにはならないと思う。 ⇒法律関 係でいうと憲法を受けた刑法などに罰則がある。 この 条例は憲法のような考え方	罰則規定	その他	H24.9.9 PI活動 福祉高 齢グループ 焼津市身 体障害者福祉協会(大 富公民館 会議室)
2047		条例には罰則規定を設けるのか？ →(回答)現時点では考えていない	罰則規定	その他	H24.9.13 PI活動 市民活 動グループ エコ999クラ ブ(焼津市議会庁舎 302A号室)
2048		土地利用について、規制がある一方で使われていない土地 もある。できることを掘り出す。(有効利用を)	土地利用	その他	H24.6.22 PI活動 産業グ ループ 焼津商工会議 所・青年部(焼津商工 会議所)
2049		旧大井川町地区では「合併は失敗」という声が多い。	合併	その他	H24.9.14 PI活動 産業グ ループ 焼津・小川・大 井川漁業協同組合(焼 津漁業協同組合 会議 室)
2050		条例を理解するのは難しいが、それなりに意見を言うことと する	その他	その他	H24.9.14 PI活動 市民活 動グループ トロ箱カレ ッジ卒業生(焼津市議 会庁舎302A号室)